



目次 -Contents-

1	講習会のご案内	2
2	会議のご報告	3
3	各支部よりお知らせ	7
4	役員さんの徒然雑記	13
5	訃報	14
6	事務局よりお知らせ	14

建築士定期講習・管理建築士講習のご案内

一級・二級・木造建築士定期講習

●平成28年 2月 9日(火) 受付 平成27年12月1日(火)～平成28年1月21日(金)

会場 福岡建設会館7F 【定員200名】

※受付は (公社)福岡県建築士会 にて行います。

管理建築士講習

●平成28年 1月21日(木) 受付 平成27年11月16日(月)～平成28年1月8日(金)

臨時講習

会場 東福第2ビル5F会議室 【定員16名】

※受付は (公財)建築技術教育普及センター にて行います。

●平成28年 3月23日(水) 受付 平成27年11月18日(水)～平成28年2月29日(金)

会場 福岡建設会館7F 【定員28名】

《 お申込書の配布方法 》

- 1. (公財)建築技術教育普及センターのホームページよりダウンロードが可能です。

ホームページ:<http://www.jaeic.or.jp/>

※平成26年度の申込書では受付ができません。必ず平成27年度の申込書をご使用ください。

- 2. (一社)福岡県建築士事務所協会 窓口にて配布いたします。

尚、申込者が定員に達し次第、期間内であっても受付を終了いたします。ご了承ください。

第9回 常任理事会議 記録

日時 平成27年11月12日(木) 15:00~17:00

会場 一般社団法人 福岡県建築士事務所協会 事務局

出席者 会長、副会長、常任理事、理事、事務局10名参加

1. 協議事項

■ ① 中間監査報告

11月9日に監事2名で、会長、西常任理事、金子常任理事立会いのもと中間監査を実施し、事業報告、理事の職務、理事会の決議の内容、計算書類、財産及び損益について適正であった旨報告がなされた。

■ ② 自民党党員の継続に関するお願いへの対応について

■ ③ 基礎施工関連相談窓口設置について

日事連よりマンションでの杭施工の検査データの偽造及び支持地盤に届かないことが発覚した事案に対して、マンション等の基礎工事に関する相談への対応の依頼がなされていることが説明された。福岡県建築指導課からも同様の相談窓口設置の依頼がなされており、相談窓口体制を整備し、対応していくこととする。

■ ④ 平成27年度建築士事務所キャンペーンについて

11月16日(月)にアクロス福岡円形ホールで開催される平成27年度建築士事務所キャンペーンについての進捗状況、当日のスケジュールの説明がなされた。なお、司会者については、プロにお願いする予定であったが、基調講演の最後に講師の三浦紀之先生との質疑応答等があり、進行をスムーズにするため三浦先生と親交の深い江下理事にお願いすることが決定した。また建築設計競技表彰式の司会についても予算の関係上プロにお願いせず事務局で行うこととする。

■ ⑤ パート職員採用について

建築士事務所登録業務窓口のパート職員として、書類選考の結果11月11日に面接を行い、1名採用し11月17日から週2日で勤務いただくことが説明され承認された。

■ ⑥ 職員退職給付引当金支払いについて

■ ⑦ 職員冬季賞与について

■ ⑧ 平成27年度福岡県知事指定講習「開設者・管理建築士等のための建築士事務所の管理研修会」の開催について

平成27年度の福岡県知事指定講習「開設者・管理建築士等のための建築士事務所の管理研修会」を来年2月4日(木)、3月18日(金)に開催することが提案され承認された。尚、科目、時間割、講師については昨年度と同様とすることも承認された。

■ ⑨ 福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技審査結果について

10月2日(金)に福岡建設会館において福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技審査会を実施し、入選作品が決定したことが説明され、承認された。表彰式は11月16日(月)開催の建築士事務所キャンペーンで行う。

■ ⑩ 福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技審査委員長について

平成19年度より9年間審査委員長を務め、今年度退任される河野審査委員長について別添御礼状を送付した旨報告がなされた。後日会長より改めて電話で、退任にあたっての御礼を伝えていただく。また、11月16日開催の福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技表彰式の際に感謝状、記念品を贈呈することが承認された。

■ ⑪教育・研修委員会見学会の実施について

今年度見学会について、10月2日(金)開催の教育・研修委員会で検討の結果、平成28年3月4日(金)～6日(日)に台湾方面で実施する旨提案がなされ、承認された。

■ ⑫会誌「日事連」平成28年1月号の特集掲載「年男・年女の初夢がたり」及び「擬洋風建築」の寄稿のお願い

■ ⑬青年部会立ち上げについて

今年度立ち上げを予定している青年部会について、北九州支部、福岡支部、県南支部より幹事の推薦があり、11月26日(木)に青年部会幹事及び会員委員会委員長、副委員長、担当副会長による準備会議を開催し準備を進めていくことが説明され、次回常任理事会で協議結果を報告する。

■ ⑭盛山正仁先生編著「建築士法の解説」の販売について

日事連より改正建築士法の議員立法に向け精力的に活動いただいた衆議院議員盛山正仁先生の編著による「建築士法の解説」が上梓され、発行元の大成出版社より、会員割引で販売することになったお知らせが届いている旨説明がなされた。後日会員に案内し、当協会注文をとりまとめ販売することとする。

■ ⑮業界新聞新春特集号広告協賛について

2. 報告事項

■ ①第39回建築士事務所全国大会(茨城大会)報告

■ ②「建築三会による建築士・建築士事務所のための改正建築士法講習会」追加講習会実施報告

9月～10月に県内3ヶ所4会場で実施した「建築三会による建築士・建築士事務所のための改正建築士法講習会」追加講習会について総勢103名が参加された旨説明がなされた。なお、収益については共催の(公社)福岡県建築士会との取り決めにより両団体で按分することとする。

■ ③指定事務所登録機関関係報告

■ ④法定講習実施報告、実施計画について

■ ⑤平成27年度第一回福岡県建設産業生産システム合理化推進会議報告

■ ⑥公共建築における多様な発注方式に関するアンケートのお願いについて(日事連)

■ ⑦日事連九州・沖縄ブロック協議会関係報告

3. その他

■ ①組織再編検討について

組織再編検討委員会で協議されている来年度からの県本部・福岡支部統合について、一般会員より、具体的な説明をお願いしたいとの意見が出されている旨説明がなされ、次回以降の組織再編検討委員会を各地区で開催し、各支部役員にも参加していただき、説明したうえで意見をうかがうこととする。

■ ②今後の会議スケジュール

① 常任理事会

平成27年12月10日(木)13:30～ 事務局

② 理事会

平成27年12月10日(木)15:30～ 702会議室

③ 忘年会

平成27年12月10日(木)17:30～ 博多駅周辺を予定

第3回福岡県建築士事務所政経研究会立上げ検討委員会記録

日時 平成27年11月18日(水) 15:30～16:30

会場 久留米ビル2F 会議室

議 題

■ ①前回会議内容確認

9月15日開催の第2回委員会記録の説明がなされた。なお、筑豊支部では現在、支部長名で筑豊地区の県議会議員に陳情を行っているが、政経研究会設立後は、政経研究会は支部を設けないため政経研究会会長名で陳情することが可能となる。なお、陳情前に政経研究会会長に相談いただくことになる。

■ ②組織図(案)について

前回委員会で説明した組織図(案)は、役員、委員会委員の人数が多いため、効率化を図るため会長1名、副会長5名(各支部1名ずつ推薦)、幹事長1名、副幹事長1名、会計責任者1名、会計責任者職務代行者1名、幹事5名(各支部1名ずつ推薦)を定員とし、委員会委員は上記役員が兼任し、国会議員、県議会議員への陳情及び国政、県知事、県議会議員各選挙への対応を検討する委員会(議会対策委員会、選挙対策委員会を1つにまとめ、総務・財務委員会、広報委員会は設置しない)のみ設置する。後日組織図(案)を修正し、委員にメールを送付し、確認をお願いする。

また、政経研究会の連絡窓口及び事務作業を行うための事務局を設けたほうが良いのではないかとの意見が出され、協議の結果、政経研究会が県本部に費用を支払い業務を委託し、事務局を設けることを検討する。

■ ③会費について

会費は一口2,000円とする。なお、請求方法、納入方法、領収書の送付について会計士事務所に相談のうえ検討する。また、会費の使用用途については、国会議員及び福岡県議会議員から依頼の政治資金規正法に規定する政治資金パーティーのチケット購入や日事政研会費に充てることとする。

■ ④政治団体設立届けについて

来年4月の設立を予定しているが、設立総会はいつ開催するのが望ましいかを事務局から福岡県選挙管理委員会に確認する。

■ ⑤今後のスケジュールについて

今後、会員への案内(入会お願い文書)、各支部への幹事候補者の推薦の準備を進めていく。

■ ⑥その他

政経研究会の趣旨としては、個人的な仕事関係の要望ではなく、告示15号の遵守、入札制度の改善、建築士事務所登録業務運営改善等の要望を国会議員、県議会議員に働きかけていくこととする。

■ ⑦次回委員会開催について

平成28年1月26日(火)15時～16時15分に北九州支部に会場の手配をお願いし、北九州地区で開催し、北九州支部、筑豊支部の役員にも参加をいただき政経研究会の概要を説明し、理解を求めるとともに意見をうかがうこととする。

第3回組織再編検討委員会記録

日時 平成27年11月18日(水) 16:30～17:30

会場 (一社)福岡県建築士事務所協会事務局

議 題

■ ①前回会議内容確認

9月15日開催の第2回委員会記録の説明がなされた。

■ ②組織再編の骨子について

別紙資料に基づき、組織再編の骨子(素案)についての説明がなされた。

なお、福岡支部の繰越金については、福岡支部に据え置き、災害があった時の義援金、県本部が周年事業を行う時の不足費用の貸付を行う等福岡支部に使用用途を委ねる。

■ ③組織図(新体制(案))について

添付資料の組織図(新体制(案))について次のような意見が出された。

- 県本部、福岡支部統合後の組織が県本部となっており、福岡支部が県本部の組織運営を行うと受け止めている会員がいるので名称を「福岡・県本部」に変更したらどうか。
- 県本部の賛助会について、福岡支部賛助会と県本部賛助会は活動範囲、活動内容、会費等が違うので別にする。
- 福岡市との折衝や福岡地区の関連団体と協議を行う際の福岡地区の代表は会長が福岡地区会員のときは会長が、会長が他支部会員のときは福岡地区選出の副会長が行う。
- 現在委員会が多いので、効率化と財務の削減を図るため3～4委員会にまとめたほうが良いのではないか。
- 県本部と福岡支部が統合されると、委員会もまとめられ委員の参加の負担軽減、財務の圧縮も図られ、より、魅力ある講習会、講演会の企画も可能となる。
- 講習会、会議等は交通の便、地理的に人が集まりやすい福岡市での開催が多くなり、福岡県との交渉や関係団体との会議もあるので県本部と福岡支部の統合により担当役員、委員の負担も軽減される。

■ ④次回委員会開催について

平成28年1月26日(火)16時30分～17時30分に北九州支部に会場の手配をお願いし、北九州地区で開催し、北九州支部、筑豊支部の役員にも参加をいただき、理解を求めるとともに意見をうかがうこととする。

北九州支部からのお知らせ

11月定例幹事会議事録

日 時 平成27年11月10日(火)16時～18時 場 所 西部ガス ひなた

参加者 林支部長、望月、久松、小野、佐々木、金子、藤本

議 事

1.忘年会の件

日時:12月12日(土) 場所:小倉飯店 TEL 093-521-8631
 会費:会員・賛助会員 ともに3000円/人 2人以上5,000円/人
 例会…18:00より PRタイム 忘年会…18:30より

2.北九州建築6団体の平成28年賀詞交歓会は 1月8日(金)に決定

3.北九州建築6団体会議を11月17日(火)12時よりクラウンパレス1Fで開催

4.北九州市建築都市局の大関局長との懇談会が11月24日(火)に決定

5.支部及び県本部役員改選にかかわる準備を進める

6.事務局報告

- ▶北九州市内の小学生を対象とした児童絵画展の作品返却を完了しました。返却していただいた皆様ありがとうございました。(林支部長、望月、久松、小野、佐々木、山口、高崎、藤本)
- ▶JSCA産学官講習会の件11月19日(木)ムーブ PM1時15分～4時30分より開催されます。事務局より会員に動員要請を行う。
- ▶全国大会報告には北九州支部より、高崎、望月、久松、藤本 以上4名が参加しました。
- ▶事務所キャンペーン11月16日(月)アクロス福岡で開催されます。

7.11月24日(火)北九州市建築都市局の大関局長と北九州建築6団体連絡協議会 開催の報告

出席者北九州市建築都市局より大関局長他7名
 建築6団体各代表1名、当番幹事の事務所協会2名

■以下提案議題について 協議をしました。

【平成27年度 建築六団体連絡協議会 提案議題】

建築行政の全般に関する設計団体との指導について、建築六団体と今後どういう関わりを持っていくことが望ましいか、ざっくばらんなお話をする機会を設けていただくことを旨としています。

議題1……連絡協議会について(要望)

例年開催されている建築四団体との連絡協議会を、もっと意義ある会に位置付けるとともに、実りある意思疎通の構築を図るため、現在の建築指導行政に特化した建築四団体の連絡協議会を、建築六団体に拡充することを要望します。また、建築六団体の窓口を1つに集約するとともに、当協議会の議事を団体内部で共有するため、議事録の作成も要望します。

議題2……設計業界の存続について(要望)

現在の設計事務所は、85%以上が1～3名の小規模建築士事務所であり、国の政策は大手設計事務所志向となっているように思えます。(法改正等による建築士への負担が増加している。)また、建築士の減少も見られ、設計業界の存続に危機感があります。このため、次世代に魅力ある設計業界を目指し、若手の育成や女性の活躍推進を図りたいと考えており、市と一体となった対策を要望します。さらに、若手の育成として、市の発注物件業務を適切に行えるように、積算や設計、監理に関するマニュアル等の配布や勉強会等の開催を要望します。

筑豊支部からのお知らせ

見学会のご報告

飯塚市庁舎免震構造見学会



平成27年11月28日(土)

飯塚市役所の新庁舎本体工事にともない
免震構造の見学会を行いました。
会員・賛助会員 多数のご参加を頂き
ありがとうございました。



12月幹事会の予定

12月は幹事会を予定しておりません。

福岡支部からのお知らせ

「福岡県建築倶楽部新年の集い」のご案内

早いもので、7団体で共催する年頭恒例の合同新年会のご案内をする時期になりました。来年も建築倶楽部合同の新年の集いを下記のように計画しています。例年通り、堅いあいさつは少しにして和やかに、美味しい料理とお酒で新年会を盛り上げましょう。

みなさまお誘い合わせのうえ、ぜひ多数のご参会の程を幹事一同お待ちしております。

日 時 平成27年1月22日(金) 18時30分～

会 場 タクラホテル福岡 2F 宝珠の間
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-7-21 TEL. 092-731-1661

会 費 5千円／一人 当日ご納入下さい。

申 込 FAXにて福岡県建築士事務所協会福岡支部事務局までお申込み下さい。
※会場準備の都合上、本年12月18日(金)迄にお申込頂きますようお願い申し上げます。
なお、当日欠席の場合は会費をご負担頂きます。

■ 回答先:(一社)福岡県建築士事務所協会福岡支部事務局
TEL 092-473-5506 FAX 092-473-7676



県南支部からのお知らせ

県南支部研修旅行のご報告

歴史と文化を訪ねて

県南の研修旅行も回を重ね、はや14回目。
今回は熊本（天草）を訪ねて中身の濃い旅行になりました。

まずは熊本城。入口の湧々座の中では、語り手の方が熊本城の江戸歴史や文化について熊本弁で紹介したり、熊本城の歴史を探訪できるラウンジがセットされ、熊本城を見るのはもちろん、感じる感覚も取り入れた展示方法に変わっています。

また天草も時代の流れとともに変わりつつあるようです。単に新しいものを始めるのではなく、アジアの観光地としての位置づけを獲得しつつある感じがしました。観光の町として、海・鉄道・食・史跡の活用が始まっています。もう一度行ってみたい場所に変化しつつあります。

翌日の天気予報は雨でしたが、打って変わっての快晴。天草の青い海を見ることができて最高でした。天草では天草四郎について少し勉強しました。メモリアルホールやキリシタン館には天草島原の乱の資料が数多く展示されています。

今回の旅行ではアジアが動きだしていることを実感しました。それぞれの町が歴史と文化をフルに活用し、サービス精神旺盛に町興しを始めています。10年前に熊本を旅した時のテーマは「木」でした。小国の杉を見て回り、木の時代が来る予感がしていました。ちょうど熊本城の改修工事の最中でもありました。あれから10年。今度はアジアの人々との交流が盛んになる予感がします。さて、次の10年後が楽しみです。

地域の文化・史跡の見学や建築の勉強も取り入れた企画あり、もちろん会員同士の親睦もあり。今回も楽しい旅でした。写真はメモリアルホールと移動中の三角（みすみ）発A列車です。

旅の回想を田原よりお送りしました。



大牟田支部からのお知らせ

幹事会のご報告

日時・場所 平成27年 11月24日(火) 18:30～ 事務局 会議室にて

出席者 高巢、宗正、中野、永江、水町

■ 1. 報告事項

- ① 11月6日(金) ● 職員歓送迎会(梅の花天神店) 出席者:高巢
- ② 11月11日(水) ● 福岡県建設産業生産システム合理化推進会議
出席者:高巢
- ③ 11月12日(木) ● 第7回常任理事会
● キャンペーン実行委員会
- ④ 11月16日(月) ● 平成27年度建築士事務所キャンペーン(アクロス福岡円形ホール)
第1部 基調講演(三浦紀之氏)
出席者:宗正氏、高巢
第2部 高校生・専門学校生によるコンペ表彰式
出席者:宗正氏、高巢
懇親会(西鉄イン福岡13階 BLOSSO)出席者:高巢
- ⑤ 11月18日(水) ● 第2回政経研究会立上検討委員会(久留米ビル)
● 第2回組織再検討委員会
出席者:荒木氏、高巢
- ⑥ その他 ● 11/2(月)「建築物耐震改修セミナー」案内(市建築住宅課)
● 11/7(土)「第3回炭都国際交流芸術祭 in 大牟田」
● 11/10(火)セミナー案内(TOTO(株))
● 11/11(水)「第9回本田産業にまかせな祭展示会」案内



■ 2. 協議事項

- ① 会員増強について
- ② 新年会について 1/9(土) 18:00～幹事会、18:30～新年会(漁師村)
- ③ 出初め式について 1/10(日)、出席者:高巢
- ④ その他

次回幹事会 : 平成27年12月21日(月) 18:30～ 事務局にて

大牟田市建築指導課 年末年始の業務状況について

- ▶ 年末の業務は、12月28日(月)まで行います。
- ▶ 次の日付以降に申請された確認申請は、来年、1月4日(月)以降の確認となる可能性があります。
 - ・1～3号物件 11月24日(火)
 - ・4号物件 12月22日(火)
- ▶ 検査の実施は、12月24日(木)までです。
- ▶ 年始の業務開始は、1月4日(月)からです。

ご確認のほど、よろしくお願い致します。

～大牟田支部だより～

第3回炭都国際交流芸術祭 in 大牟田が「大牟田市石炭産業科学館」を中心とする市内各所で開催されました。（内容は建築福岡 Monthly2015.10に掲載）

海外作家のKaido Ole（カイドウオレ）/ Estoniaは大牟田に40日間滞在して、この芸術祭に参加していらっしゃいました。（彼は『明日の100名の画家』（『100 Painters of Tomorrow』2014,Thames & Hudson社出版,Kurt Beers著）にノミネートされている）

現代アート作家 Kaido Ole氏
（自作の前で）



現代アート（Kaido Ole氏の作品）



オープニングセレモニー



現代アートコーナー



建築コーナー



宮原坑 3Dプロジェクションマッピング
（竹光と共に）

4

役員さんの徒然雑記



今月は

理事

38歳

野本 和範 さん（株）範企画設計



編です



青年部会準備会議発足

皆様こんにちは。会員委員会副委員長の野本と申します。38歳という若輩者の身でありながら建築士事務所協会の福岡県本部と福岡支部のお役目をお預かりして2年目、「青年部会を設立せよ！」と井上会長の就任当初よりお話があったのですが、ついに準備会議発足の日を迎える事となりました。先行して発足・活動されている趣味の会や女性部会を模範とし、青年部会担当として微力ながら力を尽くして参りますので、皆様のお力添えと若手のご参加の程、どうぞよろしくお願い致します。



青年部会（案）

設立趣旨

若手建築士等の相互啓発を図るとともに交流を深め、福岡県建築士事務所協会の発展に寄与します。

活動内容

技術向上（建物見学、最新技術セミナー、先輩建築家の作品見学及び意見交換など）
若手育成、団体交流、将来的には社会貢献を行う

入会資格

福岡県建築士事務所協会正会員に所属する事務所の50歳未満の会務代表者又は所員。
※活動内容によっては制限を設けず一般会員にも参加を呼び掛ける。

活動ペース

年に2～3回、これに伴う準備会議（メールやSNS併用）

青年部会準備会議メンバー

戸村、金子、戸田、石橋、小塩、近藤 ※各支部より推薦

今村（担当副会長）、中野（会員委員会委員長）、野本（青年部担当副委員長）

※引き続き 青年部会幹事 兼 準備会議メンバーを募集しています、詳しくは事務局までお問合せ下さい。

5

訃報

当協会の活動にご尽力を頂いていた会員の方がご逝去されました。

(株)サン建築企画（北九州支部） 山本 龍介 様 …… 平成27年11月21日 ご逝去

(有)林田企画 （筑豊支部） 林田 英行 様 …… 平成27年11月28日 ご逝去

心からご冥福をお祈りし、謹んでお知らせ致します。



6

事務局よりお知らせ

記事掲載等の問い合わせは(一社)福岡県建築士事務所協会 担当者までご連絡ください。(TEL:092-473-7673)

書籍のご案内

法改正に合わせて新しい書籍が発行されました。ぜひ業務にご活用ください。

建築士法による重要事項説明のポイント

平成27年6月25日の法改正に合わせ、既刊「改正建築士法による重要事項説明のポイント」が改訂され、「建築士法による重要事項説明のポイント」として発行されました。契約に至る流れの中で、重要事項説明（法第24条の7）、契約（法第22条の3の3）、書面の交付（法第24条の8）の関係を法改正に基づき丁寧に解説しています。

建築士事務所協会会員 ⇒ **1,263円** 一般 ⇒ **1,404円**



改正建築士法による設計受託契約等のポイント

書面による契約を行う場合に、書式や手順等、再委託をはじめとするさまざまな対象業務を解説し、記載例や法定事項の記載などについてのQ&Aを掲載しています。

建築士事務所協会会員 ⇒ **1,458円** 一般 ⇒ **1,620円**



新入職員のご紹介

鈴野 めぐみ さん

福岡県建築登録センターのスタッフとしてご入社されました

11月17日に入社しました“鈴野めぐみ”と申します。古川さんと交代で、主に「建築登録センター」業務に従事しております。まだ分からない事も多く、その都度教わりながらの毎日です。微力ですが、会員様他、福岡県の皆さまに貢献できるよう努力して参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

事務局より

今年の秋は長いと言われていましたが、ようやく冬らしい寒さが到来しました。忘年会シーズンで連日帰りが遅い…という方も結構いらっしゃるのではないのでしょうか。さてそんな帰り道には夜空に目を向けてみませんか。冬は一年の中でも星が綺麗に見ることができる季節です。

そもそも、なぜ冬は星がよく見えるのでしょうか？理由はいくつかありますが、まずは**日が落ちるのが早い**こと。夏の間は残照のために夜でも空が明るいのにに対し、冬の夜空にはほとんど日が当たりません。それから冬の大気が澄んでいること。大陸から流れてくる**黄砂**が冬になると**季節風**のために吹き飛ばされて、遠くまで見渡せるようになるのです。また気温が下がると空気中の水蒸気が少なくなり、空を見上げた時に細かい水分が邪魔をしません。余談ですが「**星が瞬く**」という表現がありますね。これは上空の大気が強い季節風のために光がゆらぐため。星自体が明滅しているわけではないのです。

さらに冬は**一等星**が多く見られる時期でもあります。日本では**15個**の一等星が観測されますが、このうちの**7個**が冬の星座に含まれています。明るい星が多いため、冬は星がよく見える…と感じられるのかもしれませんがね。

さて、「**冬の大三角形**」という言葉聞いたことはありませんか？冬の星を見つけるには冬の大三角を目印にしましょう。まずは皆さんご存知の**オリオン座**を探します。オリオンの三ツ星ベルトの左上に赤い一等星の**ベテルギウス**。三ツ星の線をそのまま左下に伸ばすと全天で一番明るい星、**おおいぬ座**の**シリウス**。さらにベテルギウスとシリウスを線で結んで左上に**こいぬ座**の**プロキオン**が。この三つの星が**冬の大三角**です。古代エジプトでは日の出直前にこの大三角が完全に東の空に上がるようになると、ナイル川の増水に備えたと言われて

さらにこの大三角を右にひっくり返すと、今度はオリオン座の足元に**リゲル**が。ベテルギウスとリゲルの上に三角を作ると、**おうし座**の**アルデバラン**。その上には谷村新司さんの歌でもお馴染み、すばる(プレアデス星団)が光っています。ベテルギウスとプロキオンの上には、二つ輝く星、**ふたご座**の**カストル**と**ポルックス**。最後に天頂近くで明るく光る**ぎょしゃ座**の**カペラ**と結びと、ベテルギウスを囲む大きな六角形ができ上がります。これを「**冬の大六角形**」とよびます。星が分かると、何となく眺めていた星空が身近に感じられますね。

どうしても星が見えづらい…という方にはこんな方法も。人の目は視野の中心よりも周辺に光を感じる細胞が集まっています。もし暗い星が見えにくいときには目標を視野の中心から少しずらして、目を細めて見てください。夜空が少し明るくなるかもしれません。
(事務局：上杉)

